

金融機関向け知的財産活用実践・定着プログラム

関東経済産業局

知的財産室

金融機関向け知的財産活用実践・定着プログラム

- 金融機関の営業店担当者（5年目程度の若手を想定）に対し、取引先との対話を通じて、企業が持つ強み（知的財産・知的資産）・課題の掘り起こし手法を学び、取引先の理解度向上、課題解決につなげるためのプログラムを実施。

プログラム実施イメージ…

企業経営の目線から知財活用・知財戦略の必要性について理解を促す

① 金融機関向けセミナー・ワークショップ

9月-10月

② 金融機関及び取引先企業向け知財セミナー

11月

③ 企業との対話

11月-12月

④ 成果報告会・支援方針策定

1月-2月

抽出した課題に対し、INPIT知財総合支援窓口等支援機関を活用した企業支援方針を検討

営業店担当者が企業と対話することで、知的財産・知的資産の棚卸しを行い、各社のバリューチェーンごとの強みや課題の抽出を実践

取引先の理解向上のため対話の重要性を認識してもらう
本業支援の中で自然に使える企業の持つ強み・課題の掘り起こし手法を学ぶ